

ことばキャンプ9月のおたより



今月のレッスンでは、以下のテーマや、言葉を取り上げます。

ワーク（抜粋）	取り上げる言葉（一例）・ワーク解説	補足
どっちにする？	・なし／メロン ・ドッジボール／サッカー ・うめぼし／おかか ・ふくろう／うさぎ ・コスモス／菊 ・授業参観／秋の遠足 ・花束／鉢植え ・お月見／稲刈り ・スイミー／ごんぎつね	どっちにする？は2つの選択肢から1つを主体的に選ぶことで自尊感情を（低学年の場合*）、理由を言うことで論理力（高学年の場合）を育みます。 *低学年クラスも年度後半になると、子供たちの思考のフレームワークが出来てくるので、理由を短い言葉で言ってもらうことがあります
好きですか、きらいですか？（低学年のみ）	・しょうぼうしゃ ・リス ・おせんべい	1つの言葉を、好きか嫌いかで選び、その理由を教えてもらいます。「なぜならば…」という理由に加えて、「例えば…」と具体例が挙げられるといいですね。
今日のプレゼン	好きな色（低学年） 好きなあいさつ言葉（高学年）	好きな色とその理由を教えてもらいます。理由の中には具体例が入っていると望ましいです。 自分が好きなあいさつ言葉を一つ選んで、好きな理由を発表しましょう。言語化することで、なぜそのあいさつが大切なのかの認識につながります。
スモールトーク 又は ディベート（高学年、高学年アドバンス）	授業参観を楽しいものにするには 又は 授業参観は必要 / 不要	高学年になると授業参観が恥ずかしいものになるお子さんもいらっしゃると思います。楽しいものにするにはどうしたらいいか？と少し視座を上げて考えてみましょう。

ワーク	ワーク解説	補足
ババチョップ (低学年、高学年)	体を動かす楽しいワーク。応答力を鍛えることができます。	「普通のバージョン」だけでも難しいのに、インストラクターが二回戦としてやる「時々間違えてしまうバージョン」は、やっているインストラクター本人もよくわからなくなってきて汗をかいています！
マジカルバナナ (高学年アドバンス)	言葉の連想ゲームです。拡散的思考力を鍛えることができます。	
メインワーク＝説得力	今月取り上げる7つの力ワークは「説得力」です。	事実と感情をわけて話したり、重要なことに焦点を当てたり、順位付けをする話し方をレッスンの中で確認します。普段何気なく話していたとしたら、この意識づけによって説得力が増すと思います。ぜひご家庭での会話で取り入れてみてください。
あさおきてすること (低学年)	低学年のうちは、自分が毎日やっていることを順位づけるところから練習します。一番最初に〇〇をして、二番目に〇〇をして、・・・最後に〇〇をします、と説明してもらいます。	
時系列に並べる (高学年)	時間の経緯（始まり～終わり）を軸にして、物事を並べます。最初に何があって最後にどうなるのか、原因と結果も踏まえた因果関係についての説明をすることでもあります。	
ふりかえり	レッスン全体を振り返って自分の取り組みを自分で肯定的に認めます。	セルフリフレクションといって、振り返る・言語化することで次の成長に繋がります。高学年では友達からの花丸コメントももらうことができます。

☆インストラクターから…

今月のテーマは説得力です。説得するということは、一般的には「相手を納得させて行動を促すこと」と捉えられますが、ことばキャンプの定義では「わかりやすく伝えるチカラ、効果的に伝える実践的スキル」です。相手に伝えるために何が必要なのか、相手の立場に立って考えること（共感力）も大事です。小さい頃からトレーニングで身に着けることができると私たちは考えています。先日、大人向けの研修でも「伝えているのに伝わっていないことがあります」という声を拾いました。そう考えると、老若男女問わず説得力は永遠のテーマかもしれませんね。

認定インストラクター
山内みずき